

拠出金名：国連児童基金（UNICEF）を通じた無償資金協力

国際機関等名		国連児童基金 (英文名称・略称) United Nations Children's Fund (UNICEF)					
種 別		国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	その他
所轄官庁担当局課名			外務省国際協力局人道支援室、無償資金・技術協力課				
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率							
単 位	金 額				拠出率(%) (注4)	ODA率(%)	
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	円建て分 (千 円)	レ ー ト			
平成18年度(注1)	9,225,529	25,888	6,352,000	1\$ = 111円	(2006年) 10.4%	100	
平成17年度(注2)	11,508,989	37,906	7,453,000	1\$ = 107円	(2005年) 13.1%	100	
平成16年度(注3)	8,085,893	24,808	5,357,000	1\$ = 110円	(2004年) 12.2%	93	

「拠出上位5ヶ国」以下の項目については、「国連児童基金拠出金」（p.93-94）参照

（注1）内訳は、イラク北部3県基礎的母子保健サービス強化計画700万ドル、スーダン・ダルフル地域における人道支援に対する緊急無償資金協力約495万ドル、東ティモール国内避難民に対する緊急人道支援150万ドル、ネパールにおける元児童兵の社会復帰支援、ネパールにおける児童及び女性に対する緊急保険事業、ミャンマーにおけるポリオ予防接種実施に対する緊急無償資金協力約26万ドル、ウガンダ北部地域における帰還民児童のための緊急人道支援約201万ドル、ブルンジ北東部保険・水・衛生事業約248万ドル、リベリアにおける紛争後の児童保護と教育約226万ドル、レバノンにおける給水設備修復支援事業100万ドル、コンゴ（民）コミュニティ参加を通じた子供のための環境整備計画7.86億円、及び一般プロジェクト無償計55.66億円。

（注2）内訳は、パキスタン緊急災害（パキスタン等大地震被害に対する緊急支援）250万ドル、インドネシア・ポリオ感染拡大防止180万ドル、コンゴ（民）復興開発約1,095万ドル、ブルンジ復興開発727万ドル、リベリア復興開発678万ドル、スーダン復興開発860万ドル、及び一般プロジェクト無償計74.53億円。

（注3）内訳は、ウガンダ緊急災害約928万ドル、ルワンダ復興開発約136万ドル、シエラレオネ復興開発約473万ドル、スーダン緊急災害約250万ドル、チャド緊急災害約100万ドル、バングラデシュ緊急災害約94万ドル等、及び一般プロジェクト無償計53.57億円。

（注4）拠出率は、我が国のUNICEFに対する全拠出額（暦年）が、ドナー各国のUNICEFに対する拠出総額（暦年）に占める割合。